

郷土の偉人展 第三弾 川口が誇る近代彫刻の先駆者

OKUMA

UJIHIRO

企画展

大熊★氏廣

(1856-1934)

－ 入門編：『大熊氏廣作品集』の世界 －



◆郷土資料館歴史講座

「大熊氏廣とイタリア人彫刻家たち」

彫刻家のラグーザやモンテヴェルデらを知ること
で影響を受けた大熊氏廣の位置づけを世界的視野
から学びます。

日 時：令和7年2月22日（土）

午後1時30分～3時00分

（※午後1時00分受付開始）

会 場：郷土資料館（埼玉県川口市2-1-22）

講 師：信州大学文学部教授 金井 直 氏

定 員：40名

参加費：無 料

申込方法：2月2日（日）午前9時30分より

郷土資料館へ電話申し込み（先着順）

詳細はこちらから

大熊氏廣肖像写真



※公式HP



※公式SNS

令和7年 2月15日（土）－ 5月11日（日）

9:30～16:30

川口市立文化財センター

「郷土資料館」

Tel 048-283-3552

主催 川口市教育委員会

区 分	個 人	団 体
一 般	100円	一人80円
小中学生	50円	一人40円

郷土の偉人展 第三弾 川口が誇る近代彫刻の先駆者

OKUMA

UJIHIRO

企画展

大熊★氏廣

(1856-1934)

－入門編：『大熊氏廣作品集』の世界－

企画展の内容を
まとめた図録

限定 **1,300 部**
(1冊 100円)

郷土の偉人・大熊氏廣は、幕末の武蔵国足立郡中居村（現在の川口市八幡木）に生まれ、近代に活躍した彫刻家です。日本最初の国立美術学校「工部美術学校」の第一期生を首席で卒業し、油土・石膏などを使う西洋彫刻の技術を日本人で初めて修得しました。欧州留学を経て制作した東京初の銅像《大村益次郎像》（1893）をはじめ、明治時代を中心に記念碑や肖像彫刻などを 100 点以上つくりました。

本企画展では、大熊氏廣を知る上で入門書となる『大熊氏廣作品集』（私家版・昭和11年）の内容を余すところなく紹介します。



- ①『大熊氏廣作品集』表紙
- ②兵部大輔大村益次郎
(明治26年2月5日除幕)
- ③ガムベッタ (明治20年代)
- ④ライオン (左)
- ⑤伊藤博文公 (明治30年8月竣工)
- ⑥八甲田山雪中行軍紀年像
(明治36年竣工)
- ⑦福澤諭吉先生 (明治26年10月竣工)



《アクセス》

- ①埼玉高速鉄道 (SR) 鳩ヶ谷駅から徒歩10分
- ②JR 京浜東北線 赤羽駅東口・西川口駅東口から国際興業バス
「川口医療センター」「鳩ヶ谷公園住宅」行き乗車
「鳩ヶ谷本町1丁目」バス停下車1分

川口市立文化財センター

「郷土資料館」

〒334-0002 川口市鳩ヶ谷本町2-1-22

TEL 048-283-3552

主催 川口市教育委員会